

不退転

第 25 号
東江中学校
校長 神元 勉

「読書旬間」の取組発表

校内読書旬間の一つ目の取組は、『2冊読破!』でした。達成率1位は、1年1組の96%、2位は3年1組の84%、3位は1年2組の83%でした。

二つ目の取組の『読書名言』への参加率1位は1年1組、2位は1年3組、3位は2年1組でした。

三つ目の取組の『朝の読書調べ』では、ほとんどの学級が本を準備して静かに読書していることがわかりました。

四つ目の取組で、今年初めて取り組んだ『読書ビンゴ』では、2列制覇は22名、全列制覇は13名もいました!達成した生徒は、読書推進委員から『貸出プラスチック』を受け取ってください。

最後に、読書名言の各学年優秀賞(1位)作品を紹介いたします。



1学年の部 岸本 優斗(1年1組)
読書とは、『想像を膨らませたり、本を開いた

時から希望や夢が溢れる本の中身は自由な世界』である。

「朝の読書」四原則

- みんなでやる
- 毎日やる
- 好きな本でよい
- ただ読むだけ

2学年の部 島袋 花菜(2年2組)
読書とは、『自分が知らないことを教えてくれるもの』である。



3学年の部 金子 晴姫(3年3組)

読書とは、『時を忘れ、夢の中にいるような気持ちになるもの』である。

青少協・学推総会開催

22日(月)の午後4時から、本校第二多目的教室において、東江中学校区青少協育成協議会・学力向上推進委員会の総会を開催し、提案通り、審議事項が承認されました。今年は、初めての試みで、6校時に瀬喜田小学校・東江小学校の先生方に、授業を参観していただきました。西小学校から、本校に入学した生徒の授業を参観することができ、小学校の先生方もとても喜んでくれました。



『正範語録』とは?

正範語録

作者不明

実力の差は努力の差
実績の差は責任感の差
人格の差は苦勞の差
判断力の差は情報の差
真剣だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつけばかり
本気でやるから大抵のことはできる
本気でやるから何でも面白い
本気でやっているから誰かが助けてくれる



Facebookを中心に、ネット上で大きな話題を呼んだ語録です。そこに書かれている言葉が、シンプルなのに深く、心に刺さる内容だったのでご紹介します。